

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	その他	授業の方法	講義
科 目 名	在宅援助論Ⅲ		必修/選択の別	選択	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	後期	教室名	2年生教室
担 当 教 員	戸板宏一郎 日下部 麻美 三浦純子	実務経験と その関連資格	看護師として医療機関での臨床経験と看護基礎教育の経験を有する			
《授業科目における学習内容》						
在宅で療養する対象に応じた看護過程の展開を学ぶ。また、さまざまな在宅看護事例展開の実際を学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
看護過程レポート 評価割合:(戸板50%、三浦30%、日下部20%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
統合分野 在宅看護論 医学書院						
《授業外における学習方法》						
シラバスに沿って次回授業についての予習を行い授業に臨む。授業後は配布資料や教科書での復習を行う。						
《履修に当たっての留意点》						
在宅での療養生活に対する理解を深め、療養者とその家族のイメージを膨らませながら学んでいきましょう						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	在宅で療養する対象に応じた看護過程の展開方法が理解できる。		テキスト、資料 プロジェクター	テキスト第7章のD認知症の療養者に対する在宅看護の事例展開を読んでおく(30分) 授業の復習をする (30分)
		各コマにおける授業予定	認知症の療養者に対する在宅看護の事例展開① (担当:戸板)			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	在宅で療養する対象に応じた看護過程の展開方法が理解できる。		テキスト、資料 プロジェクター	テキスト第7章のFALSの療養者に対する在宅看護の事例展開を読んでおく(30分) 授業の復習 ワークシートをまとめ提出する(30分)
		各コマにおける授業予定	ALSの療養者に対する在宅看護の事例展開② (担当:戸板)			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	在宅で療養する対象に応じた看護過程の展開方法が理解できる。		テキスト、資料 プロジェクター	テキスト第7章のI終末期の療養者に対する在宅看護の事例展開を読んでおく(30分) 授業の復習をする (30分)
		各コマにおける授業予定	終末期の療養者に対する在宅看護の事例展開③ (担当:三浦)			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	在宅で療養する対象に応じた看護過程の展開方法が理解できる。		テキスト、資料 プロジェクター	テキスト第7章のGCOPDの療養者に対する在宅看護の事例展開を読んでおく(30分) 授業の復習をする(30分)
		各コマにおける授業予定	COPDの療養者に対する在宅看護の事例展開④ (担当:三浦)			
第5回	演習形式	授業を通じての到達目標	在宅で療養する対象に応じた看護過程の展開方法が理解できる。 在宅療養の事例に対し、必要な援助計画を立てることができ		テキスト、資料 プロジェクター	事例を読み、情報の整理とアセスメント、全体像作成に取り組む(30分) 授業の復習をする(30分)
		各コマにおける授業予定	紙上事例による在宅看護過程の展開 全体像の作成、看護問題抽出、目標・計画立案について学ぶ (担当:戸板)			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	在宅で療養する対象に応じた看護過程の展開方法が理解できる。 在宅療養の事例に対し、必要な援助計画を立てることができる。	テキスト、資料	事例を読み、看護問題の優先順位、目標、計画を考える(30分) 授業の復習をする(30分)
	各コマにおける授業予定	紙上事例による在宅看護過程の展開 全体像の作成、看護問題抽出、目標・計画立案について学ぶ (担当:戸板)			
第7回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	在宅で療養する対象に応じた看護過程の展開方法が理解できる。 在宅療養の事例に対し、必要な援助計画を立てることができる。 さまざまな在宅看護事例展開の実際を学び、在宅看護の特徴が理解できる。	テキスト、資料 プロジェクター	資料の事例、認知症とALS療養者を読んでおく(30分) 授業の復習をする (30分)
	各コマにおける授業予定	認知症、ALSの療養者に対する在宅看護の事例展開 (担当:戸板)			
第8回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	在宅で療養する対象に応じた看護過程の展開方法が理解できる。 在宅療養の事例に対し、必要な援助計画を立てることができる。 さまざまな在宅看護事例展開の実際を学び、在宅看護の特徴が理解できる。	テキスト、資料 プロジェクター	資料の事例、終末期とCOPDを読んでおく(30分) 授業の復習をする (30分)
	各コマにおける授業予定	終末期、COPDの療養者に対する在宅看護の事例展開 (担当:三浦)			
第9回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	在宅で療養する対象に応じた看護過程の展開を進めるうえで必要な 基礎知識を学ぶことができる	テキスト、資料 自己学習ノート	事前課題とまとめる(30分) 事前課題をまとめる(30分)
	各コマにおける授業予定	事前課題を活用し、在宅看護について特徴を学ぶ (担当:三浦)			
第10回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	在宅で療養する対象に応じた看護過程の展開を進めるうえで必要な 基礎知識を学ぶことができる	テキスト、資料 自己学習ノート	事前課題とまとめる(30分) 事前課題をまとめる(30分)
	各コマにおける授業予定	事前課題を活用し、在宅看護について特徴を学ぶ (担当:戸板)			
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	在宅で療養する対象に応じた看護過程の展開を進めるうえで必要な 基礎知識を学ぶことができる	テキスト、資料 自己学習ノート	事前課題とまとめる(30分) 事前課題をまとめ提出する(30分)
	各コマにおける授業予定	事前課題を活用し、在宅看護について特徴を学ぶ (担当:戸板)			
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	在宅で療養する対象に応じた看護過程の展開方法が理解できる。 在宅療養の事例に対し、必要な援助計画を立てることができる。	テキスト、資料 プロジェクター	テキスト第7章のE小児の療養者に対する在宅看護の事例展開を読んでおく(30分) 授業の復習をする (30分)
	各コマにおける授業予定	小児療養者に対する在宅看護の事例展開① (担当:日下部)			
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	在宅で療養する対象に応じた看護過程の展開方法が理解できる。 在宅療養の事例に対し、必要な援助計画を立てることができる。	テキスト、資料 プロジェクター	テキスト第7章のE小児の療養者に対する在宅看護の事例展開を読んでおく(30分) 授業の復習をする (30分)
	各コマにおける授業予定	小児療養者に対する在宅看護の事例展開② (担当:日下部)			
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	在宅で療養する対象に応じた看護過程の展開方法が理解できる。	テキスト、資料 プロジェクター	テキスト第7章のJ統合失調症の療養者に対する在宅看護の事例展開を読んでおく(30分) 授業の復習をする (30分)
	各コマにおける授業予定	統合失調症の療養者に対する在宅看護の事例展開① (担当:戸板)			
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	在宅で療養する対象に応じた看護過程の展開方法が理解できる。 在宅療養の事例に対し、必要な援助計画を立てることができる。 さまざまな在宅看護事例展開の実際を学び、在宅看護の特徴が理解できる。	テキスト、資料 プロジェクター	テキスト第7章のJ統合失調症の療養者に対する在宅看護の事例展開を読んでおく(30分) 授業の復習をする (30分)
	各コマにおける授業予定	統合失調症の療養者に対する在宅看護の事例展開② (担当:戸板)			